

Finesse バージョン 9.1(1) CLI コマンドの実行が失敗してサーバがハングする

目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

このドキュメントでは、Finesse バージョン 9.1(1) で特定の CLI コマンドが正しく実行されない問題の解決方法について説明します。

問題

Finesse バージョン 9.1(1) で、次の CLI コマンドの実行に失敗します。

```
utils Finesse application_https_redirect*
```

```
utils Finesse notification*
```

```
utils reset_3rdpartygadget_password
```

これらのコマンドを入力すると、Finesse がパスワードを入力するよう指示します。Finesse コンソールパスワードを入力すると、システムが停止します。この動作により、システムがリブートされるまで、現在のコンソール セッションがロックされます。

解決策

この問題は、Finesse バージョン 10.0 および 9.1(1) ES2 では修正される予定です。

システムに直接接続したら、alt+[F1-F6] のいずれかのファンクション キーを押し、最大 6 つの個別のコンソール セッションを開くことができます。セキュア シェル (SSH) 経由で接続されている場合、切断して再接続するだけで新しいセッションが開きます。

これらのコマンドを再度入力したときにこの問題を回避するには、CLI コマンドへの制限付きアクセスをもつ、ユーザ名が「administrator」(すべて小文字)の CLI アカウントを追加で作成します。このアカウントは、セッションをロックする追加のパスワード プロンプトなしで、これらのコマンドを実行できます。

1. この追加の CLI アカウントを作成するには、システムを初めにインストールした際に作成した administrator アカウントで CLI にログインしているときに、このコマンドを入力します。
 - 。

```
set account name administrator
```

2. プロンプトで権限レベル [1] を選び、[Enter] を押します。
3. プロンプトでこの新しいアカウントに適切なパスワードを入力し、[Enter] を押します。
4. ログアウトし、新しく作成された「administrator」のユーザ名とパスワードで再度ログインします。このアカウントで CLI にログインするたび、この CLI コマンドは期待通りに動作するはずですが。